

# 2019 講演会

## 6月20日(木)

**参加  
無料**

**予約不要**

開演

午後2時～午後5時15分頃終了予定

●受付開始 午後1時30分～ ●第2部開始予定 午後3時50分～

会場

エル・おおさか(大阪府立労働センター)

### 第1部

## 防災は 自助・互助・協働の まちづくり

防災の基本は「自分の身は自分で守る」、「地域は地域のみみなで守る」こと。大規模な災害が発生した場合、その災害が大きければ大きいほど公的な救援(行政・消防・警察・自衛隊など)が及ぶまでに時間がかかります。大災害が発生した際は、私たち市民・地域と行政機関や団体・企業などが避難誘導や救助などを連携・協力して行動する「協働=(ともにつくる)」の防災活動が有効です。「自助=(力をつける)」・「互助=(たすけあう)」による適切な防災・減災を実現するための組織づくり、まちづくりについてお話いたします。



講師 **正木 明** 氏

気象予報士 防災士

兵庫県尼崎市出身。  
早稲田大学理工学部機械工学科卒業。  
テレビでの気象予報を中心に、防災士の知識も活かし、実生活に役立つ防災情報を発信。防災講演会やチャリティーイベントなども積極的に活動中。  
■主な出演番組：朝日放送「おはようコール ABC」「おはよう朝日です!」「キャスト-CAST- 特番」ラジオ関西「正木明の地球にいいこと」他多数

Akira Masaki

### 第2部

## 企業と行政の コンプライアンスと ガバナンス: 最近の事例を材料に

企業や行政の不祥事が生じると、新聞やテレビで「コンプライアンス」や「ガバナンス」といった言葉が飛び交い、立ち上げられた第三者委員会や有識者委員会もそういった言葉を多用しています。しかし、一つ一つの事象をみると、「コンプライアンスやガバナンスがなっていない」などと簡単に片付けられるものでは決してありません。入札談合や企業犯罪と正面から向き合ってきた独禁法、経済法学者が、リニア談合事件、日産ゴーン事件、大阪市や西宮市の入札情報漏洩事件など、最近話題となった事件を材料に、企業と行政の不祥事の原因とその対応策を探ります。

講師 **楠 茂樹** 氏

上智大学法科大学院教授

慶應義塾大学卒。  
京都大学博士(法学)。  
総務省参与、京都府参与、  
内閣官房・総務省行政事業  
レビューチーム構成員、  
東京都入札監視委員会委員長等を歴任。  
現在、全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会  
連絡協議会学術顧問。



Shigeki Kusunoki

**会場 エル・おおさか** 本館2階 エル・シアター

〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東3-14

●京阪・Osaka Metro谷町線「天満橋駅」より西へ300m

●京阪・Osaka Metro堺筋線「北浜駅」より東へ500m

☎ **06-6942-0001**

<http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html>



主催：公益社団法人 **大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会**